

**平成30年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 社会教育 課

1. 基本情報

1302

施設名	伊丹市立北部学習センター（きららホール）		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進し、あわせて市民の教養、文化の発展及び児童の健全育成を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯にわたる主体的な学習の支援		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 まちづくりステーションきらめき （団体の住所又は所在地）伊丹市荒牧1丁目5番33号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 30 年 4 月 1 日 ～ 平成 35 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営の指定管理者の具体的目標）	指標名	利用者人数（単位：人）	
	指標の意味	講座・イベント＋施設＋児童館機能の利用者のべ人数	
	今年度の目標値	144,000	今年度の実績値 139,627

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17	H26	H27	H28	H29	H30（上期）	H30（通期）
	来館者数（人）	426,226	444,883	439,372	449,017	441,244	209,487	441,679
	貸し室稼働率（%）	38	54	47	51	55	51	51
	講座開催回数（回）	337	1,257	1,411	1,485	1,473	745	1,499
	講座参加者数（人）	13,491	39,164	39,583	39,609	39,390	20,530	41,034

3. 経費情報

	区分	平成28年度（2016）	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	3カ年平均
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	11,095	11,508	11,873	11,492
	その他	81	91	81	84
	指定管理委託料	64,553	63,514	63,824	63,964
	①合計	75,729	75,113	75,778	75,540
支出	維持管理				
	光熱水費	10,097	9,620	9,248	9,655
	清掃等委託料	13,198	13,095	13,202	13,165
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	2,146	2,073	2,264	2,161
	運営				
	人件費	31,834	31,564	33,183	32,194
	事業等経費	8,973	8,962	9,067	9,001
	その他	6,418	6,645	5,985	6,349
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	72,666	71,959	72,949	72,525
	純収支（①－②）	3,063	3,154	2,829	3,015

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉		H25	H26	H27	H28	H29	H30
	市の収入	9,129	9,605	8,944	9,217	9,208	8,898
	（内、使用料収入）	8,318	8,857	8,112	8,363	8,294	8,231
	市の支出	62,584	68,069	64,892	72,267	65,634	73,648
	（内、指定管理委託料）	60,218	62,796	64,105	64,553	63,514	63,824
	実質経費（歳出－歳入）	53,455	58,464	55,948	63,050	56,426	64,750

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		評価結果			
		指定管理者自己評価		施設担当課評価	
		評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	A	協定書及び仕様書に基づき適正に管理が行われている。市との連携も必要に応じて図られている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	A	事業実施内容に合せて概ね適切な人員が配置されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	A	緊急連絡体制の整備、見直しを適宜行い、訓練も定期的に行われている。
		避難訓練を実施しているか。	B		
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	A	利用者が気持ちよく利用できるような職員接遇を基本に、利用者増に向けた企画立案にも取り組んでいる。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	A	講座等を積極的に展開し、実績も前年を大きく上回っている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	B	データ、書類等の取扱いは適正に行われている。また、ホームページ等を中心に積極的に情報発信を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	B	適正な経理事務を行うための定期的なチェックを日常的に実施している。
		経理処理は、適切に行っているか。	A		

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	施設の設置目的に沿った適切な管理運営が行われている。サービス向上に努めながら講座等を積極的に実施することで生涯学習を推進している。今後も地域や他施設等との連携・協働による活発な事業展開を期待したい。
総合評価	A

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応

【実施期間】平成31年3月1日 ～ 平成31年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・きららホール窓口スタッフの接遇態度はどうですか「大変よい」「よい」87% ・総合的な満足度はどうですか「満足している」「ほぼ満足」84% ・機会があれば今後もきららホールを利用したいですか「利用したい」89%	これからも来館した皆様に気持ちよく利用して頂けるよう接遇向上に努めます。また今後も多くの方に利用して頂けるよう、講座・イベント等事業の創意工夫に努め、地域に根ざしたホールとして生涯学習の推進に努めます。
回答者数		
96		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置